

別表1 入港に関する手続の際の空港コードの入力例

例	寄港順序	提出先	入力値						備考
			提出先 空港	最初の 出発地 空港	他国から の最終 出発	最初の 到着地 空港	経由地 空港	最終目 的地空 港	
例1	MNL→KIX→LAX	① KIX	△	△	MNL	KIX	△	△	最終目的地空港に外国の空港が入力された場合でもエラーとはしない
例2	MNL→KIX→NRT→LAX	① KIX ② NRT	△ NRT	△ △	MNL MNL	KIX KIX	NRT NRT	△ △	
例3	MNL→KIX→NRT→NGO→LAX	① KIX	△	△	MNL	KIX	NRT	NGO	
		② NRT	NRT	△	MNL	KIX	NRT	NGO	
		③ NGO	NGO	△	MNL	KIX	NRT	NGO	
例4	BKK→MNL→KIX→LAX	① KIX	△	BKK	MNL	KIX	△	△	最終目的地空港に外国の空港が入力された場合でもエラーとはしない
例5	BKK→MNL→KIX→NRT→LAX	① KIX ② NRT	△ NRT	BKK BKK	MNL MNL	KIX KIX	NRT NRT	△ △	
例6	BKK→MNL→KIX→NRT→NGO→LAX	① KIX	△	BKK	MNL	KIX	NRT	NGO	
		② NRT	NRT	BKK	MNL	KIX	NRT	NGO	
		③ NGO	NGO	BKK	MNL	KIX	NRT	NGO	
例7	MNL→KIX	① KIX	△	△	MNL	KIX	△	△	最終目的地が国内
例8	MNL→KIX→NRT	① KIX	△	△	MNL	KIX	NRT	△	
		② NRT	NRT	△	MNL	KIX	NRT	△	
例9	MNL→KIX→NRT→NGO	① KIX	△	△	MNL	KIX	NRT	NGO	
		② NRT	NRT	△	MNL	KIX	NRT	NGO	
		③ NGO	NGO	△	MNL	KIX	NRT	NGO	
例10	NGO→NRT	① NRT	△	△	NGO	NRT	△	△	国内間国際便(往路)
	NRT→NGO	② NGO	△	△	NRT	NGO	△	△	国内間国際便(復路)

なお、航空通信回線を利用した手続きの場合、最初の出発地空港と、他国からの最終出発地空港の双方から個別に氏名表情報を送信するケースがある。  
その場合は、以下の入力を可能とする。

例	寄港順序	提出先	入力値						備考
			提出先 空港	最初の 出発地 空港	他国から の最終 出発	最初の 到着地 空港	経由地 空港	最終目 的地空 港	
例11	BKK(送信元)→MNL→KIX→LAX	① KIX	/	/	BKK	KIX	△	△	
	BKK→MNL(送信元)→KIX→LAX	② KIX	/	/	MNL	KIX	△	△	
例12	BKK(送信元)→MNL→KIX→NRT→LAX	① KIX	/	/	BKK	KIX	NRT	△	本邦内に寄港地がある場合は同時提出となる。
		② NRT	/	/	BKK	KIX	NRT	△	
	BKK→MNL(送信元)→KIX→NRT→LAX	① KIX	/	/	MNL	KIX	NRT	△	本邦内に寄港地がある場合は同時提出となる。
		② NRT	/	/	MNL	KIX	NRT	△	

※航空通信回線を利用したEDIFACT電文には、「提出先空港」に該当する項目が存在しないため、国内寄港地については全て提出対象  
※航空通信回線を利用したEDIFACT電文には、「入出港区分」に該当する項目が存在しないため、最初の到着地空港が本邦の空港の場合は入港に関する情報とみなす。

また、以下のような入力を行なった場合はエラーとなる。

例	入力エラーになる例	提出先	入力値						備考
			提出先 空港	最初の 出発地 空港	他国から の最終 出発	最初の 到着地 空港	経由地 空港	最終目 的地空 港	
例13	他国からの最終出発空港が未入力	① KIX	△	BKK	△	KIX	NRT	NGO	
例14	最初の到着地空港が未入力	① KIX	△	BKK	MNL	△	NRT	NGO	
例15	提出先空港に最初の到着地空港、経由地空港、最終目的地空港以外の空港コードを入力した場合	① SDJ	SDJ	BKK	MNL	KIX	NRT	NGO	

別表2 出港に関する手続の際の空港コードの入力例

例	寄港順序	提出先	入力値						備考
			提出先 空港	最初の 出発地 空港	他国か らの最 終出発	最初の 到着地 空港	経由地 空港	最終目 的地空 港	
例1	KIX→LAX	① KIX	△	△	KIX	LAX	△	△	
例2	KIX→LAX→HKG	① KIX	△	△	KIX	LAX	HKG	△	
例3	KIX→LAX→HKG→ROM	① KIX	△	△	KIX	LAX	HKG	ROM	
例4	NRT→KIX→LAX	① NRT	NRT	NRT	KIX	LAX	△	△	
		② KIX	△	NRT	KIX	LAX	△	△	
例5	NRT→KIX→LAX→HKG	① NRT	NRT	NRT	KIX	LAX	HKG	△	
		② KIX	△	NRT	KIX	LAX	HKG	△	
例6	NRT→KIX→LAX→HKG→ROM	① NRT	NRT	NRT	KIX	LAX	HKG	ROM	
		② KIX	△	NRT	KIX	LAX	HKG	ROM	

※航空通信回線を利用したEDIFACT電文には、「提出先空港」に該当する項目が存在しないため、他国からの最終出発空港に入力された国内港が提出対象となる。

※航空通信回線を利用したEDIFACT電文には、「入出港区分」に該当する項目が存在しないため、他国からの最終出発地空港が国内の港の場合は出港に関する情報とみなす。

また、以下のような入力を行なった場合はエラーとなる。

例	入力エラーになる例	提出先	入力値						備考
			提出先 空港	最初の 出発地 空港	他国か らの最 終出発	最初の 到着地 空港	経由地 空港	最終目 的地空 港	
例7	他国からの最終出発空港が未入力	① KIX	△	NRT	△	LAX	HKG	ROM	
例8	最初の到着地空港が未入力	① KIX	△	△	KIX	△	HKG	ROM	
例9	最終目的地空港の入力があるにもかかわらず、経由地空港の入力がない。	① KIX	NRT	NRT	KIX	LAX	△	ROM	
例10	提出先空港に最初の出発地空港、他国からの最終出発空港以外の空港コードを入力した場合	① SDJ	SDJ	NRT	KIX	LAX	HKG	ROM	